

三木市記者発表資料 (令和6年2月6日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育総務部 生涯学習課	課長 河端 康 (内線 3580)	社会教育係	0794-82-2000 (内線 3563)

タイトル
<p><b>三木市中央公民館等複合施設 基本計画策定及び事業者選定発注支援業務の受託候補者が決定</b></p>
本件のポイント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携による複合施設の整備を見据え、専門的なノウハウを持つ事業者と連携し、関係機関とも調整しながら基本計画を策定していきます。</li> <li>・「複合施設における市民サービス向上」及び「市の財政負担軽減効果の最大化」を図るため、民間事業者のノウハウを活用した事業スキームを検討します。</li> </ul>
説明文
<p>本業務について、1月24日(水)に提案事業者(5社)からの企画提案書に基づくプレゼンテーション審査を実施し、同月30日に審査委員会を開催したところ、次のとおりの審査結果となりました。</p>
<p><b>1 業務名</b> 三木市中央公民館等複合施設基本計画策定及び事業者選定発注支援業務</p>
<p><b>2 受託候補者決定日</b> 令和6年1月30日(火)</p>
<p><b>3 受託候補者の名称</b> 株式会社 日本経済研究所(東京都千代田区大手町1丁目9番2号)</p>
<p><b>4 選定理由</b> 本事業は、4つの公共施設と1つの民間施設の複合化に加え、地域のにぎわいづくりに資すること、歴史的景観形成地区であることに配慮することなどの条件がある中で、基本計画策定とそれに続く事業者選定発注までを一括して行うものであり、各事業者の経験や技術を活かしたレベルの高い提案をいただきました。 その中でも日本経済研究所は、他社に比べ、業務実績、実施体制、全体スケジュールの提案内容が適切で信頼に足りるものでした。 また、市民が複合施設における生涯学習や市民活動を通してシビックプライドを形成し、その精神を次世代に継承することを念頭に置きながら、基本計画策定業務において市の考え方や状況を理解したうえで、わかりやすい基本計画イメージを提示されているほか、事業スキームについても市の財政負担等を考慮しつつ民間提案の可能性の検討がされていることが評価されました。</p>



## 5 実施スケジュール

- |     |         |                     |
|-----|---------|---------------------|
| (1) | 令和6年2月中 | コンサルティング事業者と契約      |
| (2) | 令和6年度   | 基本計画の策定（事業者委託）      |
| (3) | 令和7年度   | 設計施工等の事業者の選定（事業者委託） |

## 6 ホームページ

<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/69/63309.html>



本案件は次の SDGs 目標に関連します。

